

決算等審査特別委員会

委員長 鈴木 勇 治
委員 長 加藤 けんいち
副委員長

本委員会は、議会選出の審査委員を除く全議員54名で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、各会計・費目ごとに一問一答形式で質疑を行います。
委員会は、10月7日から11日間開催され、延べ76名の委員が約37時間にわたり審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

自由民主党

斎藤 範夫 委員

○未収金の徴収対策と債権管理
○G7財務大臣・中央銀行総裁会議では東北の風評被害の払拭に努めよ
○市立病院の新生児集中治療室と高度治療室の稼働率向上に向けた取り組み
○子ども・子育て支援新制度の課題と今後の対応方針
○国家戦略特区で認定された区域計画の内容と今後の取り組み
○地下鉄東西線開業準備の問題点と開業に向けた決意
○自然災害の教訓と今後の方策
○職員の法令順守の強化
○いじめ問題の議会への説明
○本市の課題を国、県に積極的にアピールすべし

公明党

生活保護受給者の自立支援の拡充を図るため、ケー・スワーカーを増員すべき。

○生活保護受給者の自立支援の拡充を図るため、ケー・スワーカーを増員すべき。
○受給世帯の増加に合わせた体制強化が必要であり、計画的な配置に努める。
○生活保護受給者の不適切行為への対処・指導
○教科書選定協議会について
・審議の適正確保と明確化
・「答申」の記載内容改善
菅原 正和 委員

日本共産党

ふるくぼ 和子 委員

○小中学校の給食調理施設は、老朽化により床や配管等の傷み、食品庫や調理場の温度管理の問題がある。計画的な改修を行い速やかに改善すべき
○教育委員会は新教育行政においてより独立した教育行政の最高意思決定機関であるべき
○復興公営住宅を増設すべし
○被災者医療費一部負担金の免除制度は来年度も継続すべき
○一般会計からの繰入金で高すぎる国保料を引き下げよ
○介護保険料の滞納者に対する給付制限等のペナルティを廃止し安心の介護保障を確保すべし
高見 のり子 委員

市民フォーラム仙台

岡本 あき子 委員

○子ども医療費助成に係る国への要望を継続するとともに全国最低の県の助成を拡大するようトップ交渉の継続を
○未成年者の自死防止対策を
○中学生卒業後の子どもも状況把握と孤立を防ぐ支援を
○大型公共事業は長期的な財政運営の視点から検討すべき
○公共施設の受益者負担適正化
○東西線沿線のイベント開催を拡大し利用促進のしかけを
木村 勝好 委員

維新の党

伊藤 ゆうた 委員

○3Dプリンターやレーザーカッター等の先進的な工作機械が使用でき、ものづくりにおいて可能性もあふれる「アブラポ仙台」についての今後の取り組みを伺う。
○独立採算での運営に向け、採算性向上や利用者の増加が必要であり、運営事業者と自主事業による収入確保策等について協議してきたい。
○復興交付金の効果促進事業の概要と地方創生交付金獲得の概要を伺う。

輝く仙台

柳橋 邦彦 委員

○決算総括と次年度予算への反映について伺う。
○事業の進捗とともに新たな課題を発見した。復興の陰で現れてきた地域の生活基盤の不足や職員の意識改革等、未来に向けて一丸となって進む。
○G7財務大臣・中央銀行総裁会議とシミュレーション
○復興交付金の効果促進事業の概要と地方創生交付金獲得の概要を伺う。

新進党

小川 建治 委員

○昨年度の条例施行で改

社会民主党

ひぐち のりこ 委員

○児童クラブの受け入れ拡大のスケジュールを伺う。
○平成31年度当初までに小6までの受け入れを目指す。
○保育の質のさらなる向上
○保育士等の処遇改善
○市民墓園の将来像と返還墓所
相沢 和紀 委員

自由民主党

佐司 あり 委員

○被災者の次の住まいが決まるまで仮設住宅を追い出すことはないと言えよ。
○退去が相当でもできない方については個別に判断し毅然とした態度で臨むことも必要
○復興公営住宅を増設すべし
○被災者医療費一部負担金の免除制度は来年度も継続すべき
○一般会計からの繰入金で高すぎる国保料を引き下げよ
○介護保険料の滞納者に対する給付制限等のペナルティを廃止し安心の介護保障を確保すべし
高見 のり子 委員

自由民主党

斎藤 範夫 委員

○沿線のまちづくりは本市の最重要プロジェクトであり、東西線まちづくり市民応援部の部員増も含め、地域とともに賑わいと活気あるまちづくりに取り組んでいく。
○WEプロジェクトについて
○松本 由男 委員
○本市における無電柱化の現状・課題と方向性を伺う。
○仙台駅東口、長町地区等を中心に整備し、安全・安心なまちづくりや都市景観の向上の観点で成果を上げてきた。費用の縮減策や幅員の狭い道路における導入手法等が課題であるが、整備効果の高い路線の重点化を図り対応する必要があると考える。
○大雨・土砂災害対策について
・地元消防団等との連携策
・分かりやすい災害対応マニュアルの策定と活用
・市街化区域内における雨水排水施設の整備促進
・農業用水路の維持管理
・橋梁の老朽化対策
・県と連携し、愛子地区沢地形箇所の早期対策を
○水防計画の抜本的見直し
○跡部 薫 委員

自由民主党

高見 のり子 委員

○津波で被災した蒲生地区の400年の歴史や文化を後世に伝えるお地蔵様や大和神社、高砂神社や生き残った松など、貴重な財産や震災遺構の保存に力を注ぐべき
○地域経済活性化は、誘客のみではなく、市民の暮らしを応援し、地域内の経済循環を良くすることが重要だが何うして生産を増やそうとしても重要だが、誘客も必要と考えられている。
○住民福祉の増進へ予算増を
○生活環境保全のため放射性物質の測定を積極的に行うべき

自由民主党

高見 のり子 委員

○津波で被災した蒲生地区の400年の歴史や文化を後世に伝えるお地蔵様や大和神社、高砂神社や生き残った松など、貴重な財産や震災遺構の保存に力を注ぐべき
○地域経済活性化は、誘客のみではなく、市民の暮らしを応援し、地域内の経済循環を良くすることが重要だが何うして生産を増やそうとしても重要だが、誘客も必要と考えられている。
○住民福祉の増進へ予算増を
○生活環境保全のため放射性物質の測定を積極的に行うべき

自由民主党

高見 のり子 委員



東の起点である地下鉄東西線荒井駅の駅舎

○患者の期待に応え、地域医療ニーズに対応した、市立病院の政策的医療提供の明確なビジョンと具体的な戦略
○市立病院における救命救急医療や周産期医療、精神科医療の病床利用率アップに向けた取り組み
○「市民のための市民に開かれた市立病院」の医療連携と患者サービスの向上
○大雨災害で被災した馬橋は、今後のまちづくりを見据え効果的な場所に架け替えを
○早期の復旧が重要だと認識しており、ご指摘の架け替えは復旧後の課題としたい。
○泉岳自然ふれあい館の利用料金の減免対象の見直しを
○いじめ防止対策と家庭教育
○少年野球大会等のシエルコムさんだいの優先予約制度
○仙台区の観光の目玉である、「るーぶる仙台」の計画的かつ早期の車両更新を図れ

○市は頻繁に受益者負担を主張するが、多くの市民は長年市に納税している。地域の方の要望には財政上の問題を理由とせず最大限応えよ。
○紫山地区への小学校建設の見直しと地域施設設置の決断を
○本市の6次産業化の成功事例
○販路拡大の取り組みと評価
○再整備される農業園センターは地元農業者の活躍の場に
○有意義な取り組みを長く続けるため、計画的な財源運用を
○農業者の所得向上に資する農業販売額100億円の目標達成に向けた所見を伺う。
○収益性の高い農業の実現を図り、目標達成に努める。
○本市の6次産業化の成功事例
○販路拡大の取り組みと評価
○再整備される農業園センターは地元農業者の活躍の場に

○沿線の学校や集客施設等への働きかけを行った。引き続き乗客増に取り組み。
○博物館の第二駐車場は周辺状況に合った有効活用を
○陸奥国分寺史跡公園の整備
佐藤 わか子 委員
いじめ対策として少人数学級に取り組みすべき。
○東西線開業に向けたこれまでの営業努力と、今後の進め方を伺う。
○沿線の学校や集客施設等への働きかけを行った。引き続き乗客増に取り組み。
○博物館の第二駐車場は周辺状況に合った有効活用を
○陸奥国分寺史跡公園の整備
佐藤 わか子 委員
いじめ対策として少人数学級に取り組みすべき。

○児童クラブの受け入れ拡大のスケジュールを伺う。
○平成31年度当初までに小6までの受け入れを目指す。
○保育の質のさらなる向上
○保育士等の処遇改善
○市民墓園の将来像と返還墓所
相沢 和紀 委員
○下水道事業の収支状況等
○豪雨時の汚水管への雨水流入による被害と抜本的な対策
○歴史的建造物である貞山運河を活用した海岸公園整備
○市条例等で緑地を設けた事業者への事後調査と指導強化
○泉岳自然ふれあい館の運営
○市民利用も可能となったオーエンス泉岳自然ふれあい館
石川 建治 委員
○児童クラブの環境改善
○いじめや不登校の防止策

○児童クラブの環境改善
○いじめや不登校の防止策

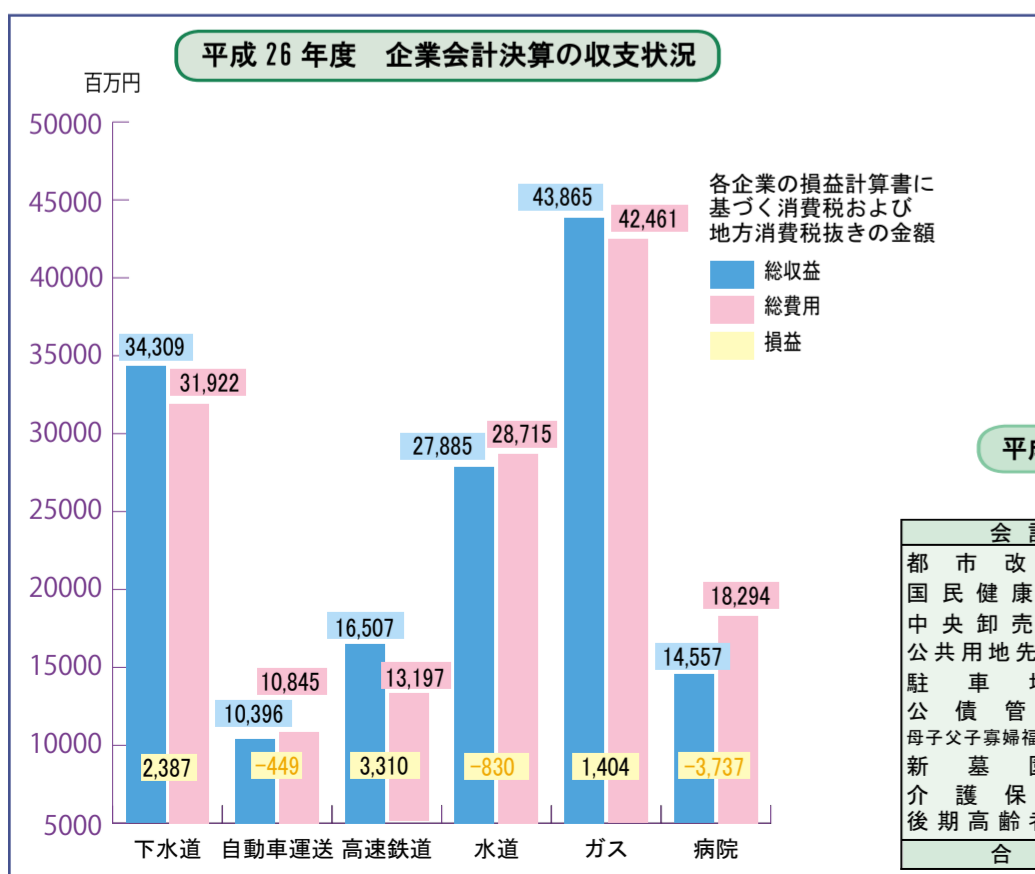


Table showing the income and expenditure of special accounting for fiscal year 26. It lists various projects like city reconstruction, health insurance, and public facilities with their respective income, expenditure, and balance.

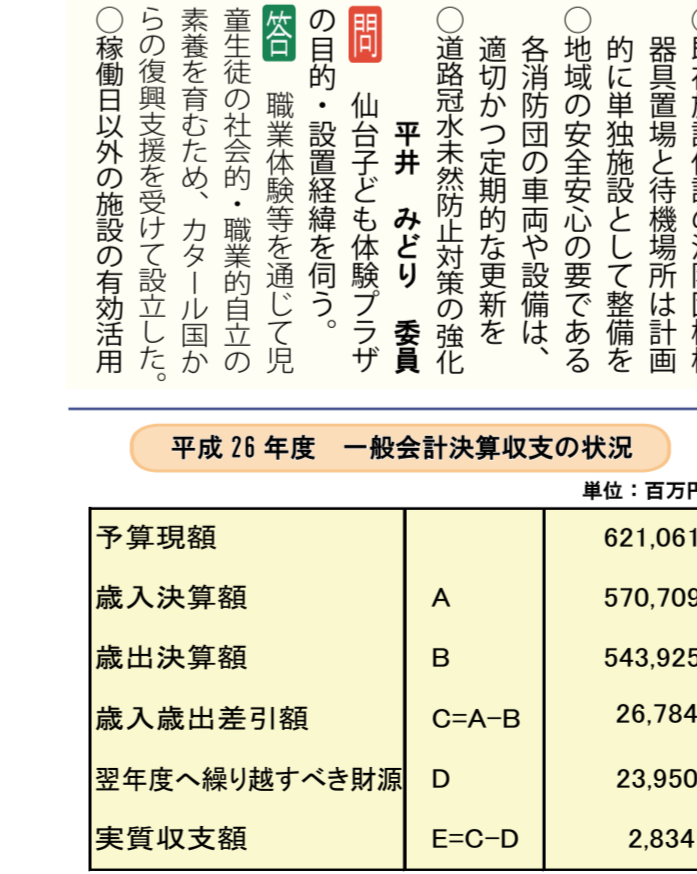


Table showing the status of general accounting income and expenditure for fiscal year 26. It includes budgeted current amount, income and expenditure, and the resulting surplus or deficit.